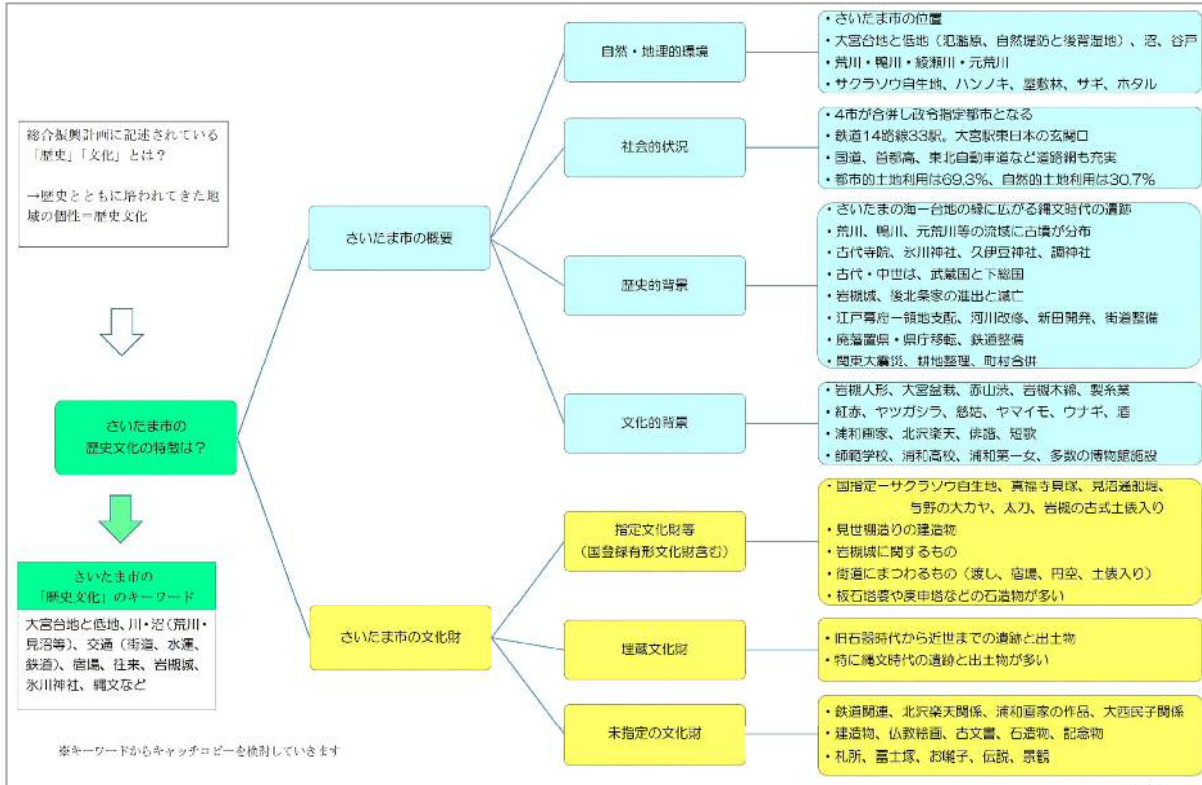


4 協議事項

(1) さいたま市の歴史文化の特徴について

ア さいたま市の歴史文化の特徴（令和3年度第3回会議資料より）



イ さいたま市の歴史文化の特徴

| 分野 | 概要 | 歴史文化の特徴 | 街道 | 信仰 | 分野 |
|-------|---|-------------------------------------|------------------|------------|---------|
| 近・現代 | 盆栽、浦和画家、俳諧、サッカー 鉄道、師範学校、小・中・高校、 廃藩置県、県都、天皇行幸 | 県都さいたまの歴史文化 | 陸の道が・水の道・歴史・文化の道 | 祈りと祭りの歴史文化 | 歴史文化の特徴 |
| 近世 | 寺子屋、蘭学、庚申信仰、札所 河川改修、新田開発、水運、特産品 岩槻城、旗本領、天領、鷹場 徳川家康の江戸入城、街道整備、 | 江戸を支えた歴史文化 | | | |
| 中世 | 市の発達、板石塔婆、月待信仰 中世の館跡、岩付城、 武蔵武士、鎌倉街道 | 武士の興亡 ～動乱の世に生まれた 歴史文化 | | | |
| 古代 | 奈良・平安／式内社、寺院、条里、牧 古墳時代／古墳 弥生時代／環濠集落、鉄器 縄文時代／貝塚、土器、土偶 旧石器時代／石器 | 住みやすいまち「さいたま」 ～3万年前から始まる 歴史文化 | | | |
| 自然・地理 | 大宮台地、利根川、荒川、 荒川低地、中川低地、 自然堤防、谷津、林 | 大宮台地と水が織りなす 歴史文化 | | | |

ウ さいたま市の歴史文化の特徴と構成要素

| さいたま市の歴史文化の特徴 | 構成要素 |
|---------------------------------|---|
| 大宮台地と水が織りなす歴史文化 | 大宮台地、利根川、荒川、鴨川、綾瀬川、元荒川、荒川低地、中川低地、自然堤防、斜面林、屋敷林、谷津、縄文時代の遺跡、弥生時代の環濠集落、古墳、条里遺跡、古代の牧場、氷川神社、羽根倉の合戦、久伊豆神社、岩槻城、河川改修、新田開発、末田須賀堰、治水橋、特産品（紅赤、慈姑、ヤツガシラ、岩槻ねぎ、ウナギ、赤山渋）、サクラソウ自生地など |
| 住みやすいまち「さいたま」 ～3万年前から始まる歴史文化 | 旧石器時代・縄文時代・弥生時代・古墳時代、古代・中世の遺跡及び出土品など |
| 武士の興亡 ～動乱の世に生まれた歴史文化 | 鎌倉武士、鎌倉街道、笹目郷、羽倉橋野の合戦、岩付城、寿能城、岩付太田氏、渋江鋳物師、板石塔婆、久伊豆神社、氷川女體神社、吉祥寺、融通念仏、修験、六斎市、中世仏、坂東札所（慈恩寺）など |
| 江戸を支えた歴史文化 | 大名、旗本領、天領、街道整備（宿場、中山道、日光御成道、赤山街道、一里塚）、鷹場、河川改修（荒川、利根川）、新田開発（見沼、鴻沼）、近郊農業、柿渋、藩校、寺子屋、算額、俳諧、円空仏、民俗芸能（獅子舞、囃子、万作、餅つき踊り）、岩槻人形など |
| 県都さいたまの歴史文化 | 師範学校、サッカー、鉄道、盆栽村、浦和画家、北沢楽天、明治天皇行幸（氷川神社行幸絵巻、行在所跡）、紅赤、前川國男作品（県博、埼玉会館）、高校、幼稚園など |
| 陸の道・水の道・鉄の道 ～道が育む歴史文化 | 中山道、鎌倉街道、日光御成道、宿場、市、見沼通船、荒川水運、綾瀬川水運、元荒川の舟運、河岸、渡船場、古墳、仏教、板石塔婆、円空仏、赤山渋、鉄道（日本鉄道、東武鉄道、武州鉄道関連）、製糸工場、古式土俵入り、南部領辻の獅子舞など |
| 祈りと祭りの歴史文化 | 氷川神社、久伊豆神社、調神社、見世棚造り、観音霊場、百不動、板石塔婆、月待供養板石塔婆、庚申塔、岩槻の古式土俵入り、砂の万灯、秋葉・深作・田島・南部領辻の獅子舞、神輿渡御など |

(2) 文化財保存活用区域及び関連文化財の設定について

本計画ではさいたま市の成り立ちを踏まえ、旧4市の中心地域を「保存活用区域」として設定する。また、さいたま市の歴史文化の特徴を踏まえ、テーマやストーリーによってまとめる「関連文化財群」を設定する。

国指定文化財については、その保存と活用を図るため、「保存活用区域」或いは「関連文化財群」の構成要素として盛り込むものとする。

国指定文化財

| 種別 | | 指定名称 | 所在場所 |
|-----|-------|--------------------------------------|------------------------------|
| 有形 | 国宝・工芸 | 太刀 銘備前国長船住左兵衛尉景光 作者進士三郎景政 嘉暦二二年己巳七月日 | 埼玉県立歴史と民俗の博物館 |
| 有形 | 国宝・工芸 | 短刀 銘 備州長船住景光 元亨三年三月日 附小サ刀拵 | 埼玉県立歴史と民俗の博物館 |
| 有形 | 重要・工芸 | 刀 無銘 伝助真 | 埼玉県立歴史と民俗の博物館 (宗教法人龍門寺所蔵) |
| 民俗 | 重要有民 | 北武蔵の農具 | 埼玉県立歴史と民俗の博物館 |
| 有形 | 重要・歴史 | 埼玉県行政文書 | 埼玉県立文書館 |
| 民俗 | 重要無民 | 岩槻の古式土俵入り | 岩槻区釣上 |
| 民俗 | 重要無民 | | 岩槻区笹久保 |
| 記念物 | 特別天紀 | 田島ヶ原サクラソウ自生地 | 桜区田島 |
| 記念物 | 史跡 | 真福寺貝塚 | 岩槻区城南 |
| 記念物 | 史跡 | 見沼通船堀 | 緑区大間木・下山口新田 |
| 記念物 | 天記 | 与野の大カヤ | 中央区鈴谷 (宗教法人妙行寺) |

参考

ア 鉄道博物館所有国指定文化財

| 種別 | | 指定名称 | 所在場所 |
|----|-------|--------------------|-------|
| 有形 | 重要・歴史 | 鉄道古文書 | 鉄道博物館 |
| 有形 | 重要・歴史 | 一号御料車 | 鉄道博物館 |
| 有形 | 重要・歴史 | 一号機関車 (ノ一八七一年、英国製) | 鉄道博物館 |
| 有形 | 重要・歴史 | E D四〇形式一〇号電気機関車 | 鉄道博物館 |

イ 選定保存技術保持者

| 種別 | | 指定名称 | 所在場所 |
|----------|--------|-------|------------|
| 文化財の保存技術 | 選定保存技術 | 漆刷毛製作 | 北区奈良町 (個人) |

ウ 登録有形文化財（建造物）

| 種別 | | 指定名称 | 所在場所 |
|----|-----|---------------------------------------|--------------|
| 有形 | 登有形 | 旧浦和市農業協同組合三室支所倉庫 (浦和くらしの博物館民家園展示棟) | 浦和くらしの博物館民家園 |
| 有形 | 登有形 | 二木屋（旧小林英三住宅）母屋 | 中央区大戸（法人） |
| 有形 | 登有形 | 二木屋（旧小林英三住宅）門及び塀 | 中央区大戸（法人） |
| 有形 | 登有形 | 細淵家住宅主屋 | 南区沼影（個人） |
| 有形 | 登有形 | 細淵家住宅長屋門 | 南区沼影（個人） |
| 有形 | 登有形 | 東玉大正館（旧中井銀行岩槻支店） | 岩槻区本町（個人） |
| 有形 | 登有形 | 岩槻郷土資料館（旧岩槻警察署本庁舎・ 附属庁舎及び演武場） | 岩槻郷土資料館 |
| 有形 | 登有形 | 旧岩槻警察署附属掲示場 | 岩槻郷土資料館 |
| 有形 | 登有形 | 長谷川家住宅旧店蔵及び主屋 | 岩槻区本町（個人） |
| 有形 | 登有形 | 長谷川家住宅文庫蔵 | 岩槻区本町（個人） |
| 有形 | 登有形 | 加藤家住宅主屋 | 岩槻区古ヶ場（法人） |
| 有形 | 登有形 | 内木酒造店舗兼主屋 | 桜区西堀（個人） |
| 有形 | 登有形 | 内木酒造離れ | 桜区西堀（個人） |
| 有形 | 登有形 | 青山茶舗店舗兼主屋 | 浦和区岸町（個人） |
| 有形 | 登有形 | 青山茶舗旧納屋（楽風） | 浦和区岸町（個人） |

(3) 文化財保存活用区域の考え方について

・さいたま市の成り立ち、歴史文化の特徴を語る上で、重要な文化財が集中している地域であり、その周辺環境も含めて、当該文化財を核とした文化的な空間が形成されている、または創出が期待される区域であること。

・保存・活用を推進するための関連施設等が文化財に近接して所在している区域であること。

・総合振興計画「2030 さいたま輝く未来と希望（ゆめ）のまちプラン」に示された、未来構造のイメージや既存の各種まちづくり施策や計画区域・エリア等に関連し、それらとの連動や相乗効果による地域の活性化等が期待される区域であること。

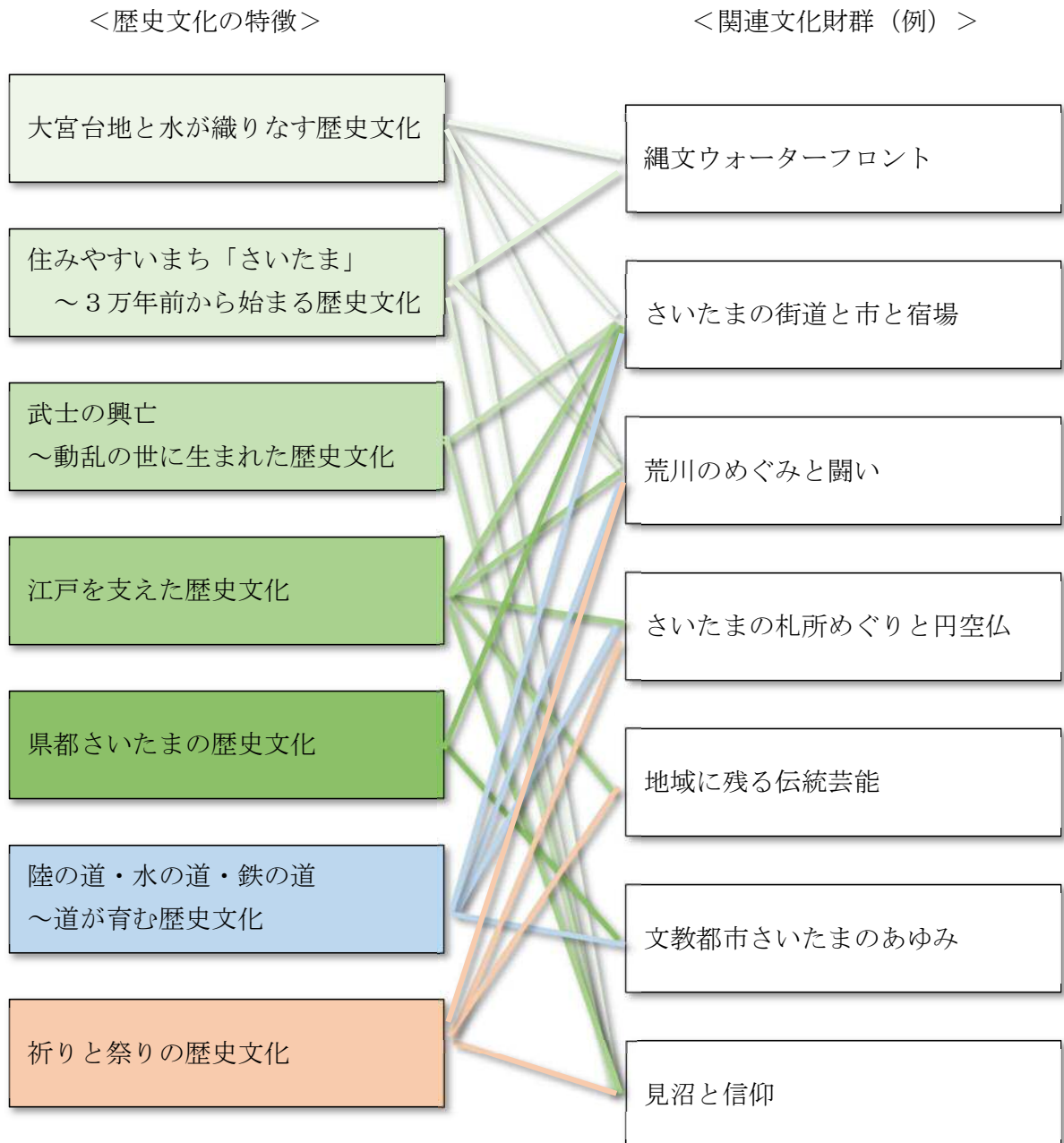
◆検討区域（別紙参照）

- 1 氷川神社・大宮宿区域
- 2 与野町区域
- 3 浦和宿区域
- 4 岩槻城区域
- 5 見沼区域

(4) 関連文化財群の考え方について

- ・さいたま市の歴史文化の特徴を基に、文化財の指定・未指定に関わらず、多種多様な「地域の宝」をテーマやストーリーに沿って一定のまとまり「群」として捉えること。
- ・計画期間内に、文化財の保存及び活用事業を総合的・重点的に推進できるテーマ・ストーリーとすること。

◆歴史文化の特徴と想定される関連文化財群



関連文化財群と構成要素（案）

| 関連文化財群 | 構成要素 |
|----------------|---|
| 縄文ウォーターフロント | 真福寺貝塚、馬場小室山遺跡、寿能泥炭層、南鴻沼遺跡など大宮台地の「へり」に点在する遺跡群と出土遺物 |
| さいたまの街道と宿場 | 中山道、日光御成道の宿場、鎌倉街道の市、赤山街道沿いの河岸、信仰の道、道標、石橋供養塔、本陣、脇本陣、一里塚、岩槻の古式土俵入り、南部領辻の獅子舞、餅つき踊りなど |
| 荒川のめぐみと闘い | 荒川／田島ヶ原サクラソウ自生地、錦乃原櫻草園、ハンノキ群生地、古墳、条里、中世仏像群、板石塔婆、祭りばやし、藤橋の六部堂、治水橋、斎藤治水翁顕彰碑、羽倉橋、羽根倉河岸 元荒川／大戸第六弁天、末田須賀堰、岩槻城 |
| さいたまの札所めぐりと円空仏 | 慈恩寺観音（坂東三十三観音）、足立坂東三十三所、新秩父三十四所、足立百不動、見沼区の円空仏 |
| 地域に残る伝統芸能 | 岩槻の古式土俵入り、獅子舞、餅つき踊り、万作、祭りばやし、通船舟歌、大久保領家の民謡と踊り |
| 文教都市さいたまのあゆみ | 遷喬館、筆子塚、師範学校、女子師範、浦和中学、サッカー、浦和画家、 |
| 見沼と信仰 | 氷川神社、氷川女體神社、中山神社、見世棚造り、弁天社、伝説 |

(5) 今後の予定について

ア 令和4年度スケジュール

| | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | |
|-------|----|-----------------------|--|------|----|--------|--------|--|------|--------|----|---------------|----|--|
| 令和4年度 | 全体 | 補足調査 | | | | | | | | | | | | |
| | | 骨子案 素案作成 | | | | | | | | | | | | |
| | | 歴史文化の特徴・関連文化財群・保存活用区域 | 歴史文化の特徴・関連文化財群・保存活用区域の見直し／将来像・基本方針・保存・活用の課題・措置 | | | | | 歴史文化の特徴・関連文化財群・保存活用区域・将来像・基本方針・保存活用の課題・措置の見直し／防犯体制 | | | | 防犯体制の見直し／推進体制 | | |
| | 庁外 | 策定協議会 | | | | 第4回協議会 | | | | 第5回協議会 | | 第6回協議会 | | |
| | | 「子どもの提案」制度 | | | ○ | ○ | | | 結果公表 | | | | | |
| | | ワークショップ | | | | | | | ○ | ○ | ○ | | | |
| | | 市民アンケート | | | | | ○ | ○ | ○ | | | | | |
| | | 文化財保護審議会 | | 意見聴取 | | | | | | | | 意見聴取 | | |
| | 庁内 | 検討委員会 | | | | | 第2回委員会 | | | | | | | |
| | | 作業部会 | | | | | 第4回部会 | | | 第5回部会 | | 第6回部会 | | |
| 文化庁協議 | | | | | | | ○ | | | ○ | | | ○ | |

イ 今後の予定

| | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | |
|-------|----|----------|----|--------|--------|---------|--------|-----|-----|-----|------|--------|----------|----|
| 令和5年度 | 全体 | 素案作成・修正 | | | | | | | | | 議会報告 | パブコメ | パブコメ意見集約 | 完成 |
| | 庁外 | 策定協議会 | | 第7回協議会 | | | 第8回協議会 | | | | | 第9回協議会 | | |
| | | 文化財保護審議会 | | 意見聴取 | | | | | | | | 意見聴取 | | |
| | 庁内 | 検討委員会 | | 第3回委員会 | | | | | | | | 第4回委員会 | | |
| | | 作業部会 | | 第7回部会 | | 第8回部会 | | | | | | 第9回部会 | | |
| 令和6年度 | 全体 | | | | 認定申請 | | | | | | | | | |
| | 庁外 | 策定協議会 | | | | 第10回協議会 | | | | | | | | |
| | | 文化財保護審議会 | | 報告 | | | | | | | | | | |
| | 庁内 | 検討委員会 | | | | 第5回委員会 | | | | | | | | |
| 作業部会 | | | | | 第10回部会 | | | | | | | | | |